Geo-space Engineering Center
GEC
ニュース

(財)エンジニアリング振興協会
地下開発利用研究センター
〒105-0003 東京都港区西新橋 1-4-6 ＣＹＤビル
TEL 03-3502-3671(代)／FAX 03-3502-3265
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ；http://www.enaa.or.jp/GEC/
E-mail ｱﾄﾞﾚｽ；gec-adm@enaa.or.jp

第 241 号／2009. 10

Index

■第２回　運営会議 報告
■第２回　研究企画委員会 報告
■エンジニアリングシンポジウム 2009 開催案内
■(財) JKA 補助事業 活動報告
　□首都圏大深度地下物流トンネル構想に関する調査
■二酸化炭素地中貯留技術開発
　・全国貯留層賦存量調査 活動報告
■会員の皆様へのお知らせ
　□第 321 回サロン・ド・エナ開催の御案内

■第２回　運営会議　報告■

平成 21 年度の第２回運営会議が 9 月 30 日(水) 16:00 より、当協会 6 階会議室において開催されました。

入澤常務理事の協会挨拶、田代 民治委員長（鹿島建設㈱ 専務執行役員）の挨拶に続き、経済産業省 製造産業局 国際プラント推進室 松井 一記様の来賓挨拶の後、田代委員長の司会により議事が進められました。

当日の会議では、研究企画委員会での審議結果に基づき、以下の議題について審議及び報告がなされ、いずれも承認されました。

議題 1:前回議事録の確認
議題 2:平成 22 年度補助金要望について（審議）
議題 3:平成 21 年度事業進捗状況について（報告）
議題 4:その他

次回の平成 21 年度第 3 回運営会議は、平成 21 年 3 月に開催予定です。

■第２回研究企画委員会　報告■

平成 21 年度第２回研究企画委員会が 9 月 8 日(火) 10:00 より、当協会 6 階会議室にて開催されました。

入澤常務理事の協会挨拶、荒井 康博委員長（大成建設㈱ 専務 土木営業本部長）の挨拶に続き、経済産業省 産業施設課 小宮 康則課長補佐の来賓挨拶の後、荒井委員長の司会により議事が進められました。

以下の議題について審議及び報告がなされ、いずれも承認されました。

議題 1:前回議事録の確認
議題 2:平成 22 年度補助金要望について（審議）
議題 3:平成 21 年度事業進捗状況について（報告）
議題 4:その他

次回の平成 21 年度第 3 回研究企画委員会は、平成 21 年 3 月に開催予定です。

■エンジニアリングシンポジウム 2009　開催案内■

未来を拓くエンジニアリングの力　～経済危機の先を見据えて～

開催日：2009 年 11 月 19 日（木）・20 日（金）
会　場：日本都市センター会館
主　催：財団法人エンジニアリング振興協会
後　援：経済産業省
協　賛：(独)日本貿易振興機構／(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構／日本機械輸出組合／(社)海外建設協会／ (社)海外コンサルティング企業協会／(社)化学工学会／(財)機械振興協会／(社)日本機械工業連合会／(社)日本産業機械工業会／(社)日本能率協会／ (社)日本プラント協会／(社)日本プラ

ントメンテナンス協会／(ＮＰＯ)日本プロジェクトマネジメント協会

◆お申し込み方法：

当協会のＷＥＢサイト（ホームページ）からお申し込みください。（http://www.enaa.or.jp）

ＷＥＢサイトの受付登録画面は個人受付専用となっております。

企業・団体の皆様が複数一括の申し込みをされる場合は、お手数ではございますがＷＥＢサイトから「複数申し込み用紙」をダウンロードし、e‐mail（sympo‐ad@enaa.or.jp）にてシンポジウム事務局までお申し込みください。「参加証」は、参加費入金確認後にお送りいたします。

◆申込み〆切：　2009 年 11 月 6 日（金）

◆参加費：シンポジウム＆交流会
15,750 円（消費税込み）

◆プログラム

１１月１９日（木） ９：３０開場

日本都市センター会館	
時間	３Ｆ ホ ー ル
10:00	***開会挨拶*** (財)エンジニアリング振興協会理事長　山田　豊（東洋エンジニアリング㈱　代表取締役社長）
11:40	***特別講演***　「低炭素社会の実像と実現の方向性」 安井　　至　　国連大学名誉副学長・東京大学名誉教授 (独)製品評価技術基盤機構理事長
13:10	昼　休　み
14:30	***招待講演***　「新しい高速鉄道の世紀(仮題)」 葛西　敬之　　東海旅客鉄道㈱（JR 東海）代表取締役会長
15:00	コーヒーブレイク
17:00	***対　談***　「経済危機を乗り越えて～日本の進むべき道～」 北畑　隆生　　日本生命保険相互会社特別顧問（前経済産業事務次官） 北　　康利　　作家

１１月２０日（金） ９：３０開場

午　前　の　部			
時間	Ａ会場 (ﾊﾟﾗﾀﾞｲﾑｼﾌﾄの先にあるものは？)	Ｂ会場 (活力・持続力のある社会の構築)	Ｃ会場 (夢のある地球の未来へつなごう)
9:45	***Ａ－１*** 低炭素社会への移行の可能性とその方策 松橋　隆治 東京大学大学院 新領域創成科学研究科 環境システム学専攻　教授	***Ｂ－１*** 次の扉を開こう 新世代電気自動車「i-MiEV」(アイ・ミーブ)の誕生 和田　憲一郎 三菱自動車工業㈱ 開発本部　MiEV 技術部 担当部長	***Ｃ－１*** サイエンスとしての農業 太陽光野菜工場の未来 佐野　泰三 カゴメ㈱ 常務執行役員 コンシューマー事業本部 生鮮事業担当
11:05			
11:20	休　　憩		
12:40	***Ａ－２*** 内外経済の展望～進行する構造転換と新たな世界経済～ 藤井　英彦 ㈱日本総合研究所 調査部長／チーフエコノミスト	***Ｂ－２*** 描かれた未来都市像とTOKYO 峰尾　学 ㈱三菱総合研究所 地域経営研究本部 都市事業コンサルティンググループ	***Ｃ－２*** ナノカーボンで拓く環境・資源・エネルギーの世界 遠藤　守信 信州大学工学部教授 信州大学カーボン科学研究所所長

	午　後　の　部		
時間	Ａ会場 （ﾊﾟﾗﾀﾞｲﾑｼﾌﾄの先にあるものは？）	Ｂ会場 （活力・持続力のある社会の構築）	Ｃ会場 （夢のある地球の未来へつなごう）
13:50 15:10	***Ａ－３*** **東京ガスが目指す　低炭素社会のエネルギーシステム** **穴水　孝** 東京ガス㈱ 総合企画部エネルギー・技術 グループマネージャー	***Ｂ－３*** **国宝・唐招提寺金堂** **平成大修理を終えて想う事** **松井　正和** 奈良県文化財保存事務所 當麻奥院出張所主査	***Ｃ－３*** **羽田空港 D 滑走路建設事業等の現況** **松永　康男** 国土交通省 関東地方整備局 港湾空港企画官 東京空港整備事務所 D 滑走路ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ推進室総室長
	休　　憩		
15:30 16:50	***Ａ－４*** **スマートグリッドの発展と新しい社会～日米欧の動き** **小笠原　潤一** (財)日本エネルギー経済研究所 グリーンエネルギー認証センター グループマネージャー	***Ｂ-４*** **明日の人材開発への大学の挑戦** **ヨコハマ方式大学院教育** **小泉　淳一** 横浜国立大学大学院工学研究院 教授　研究院長補佐 PED マネジメント部部長	***Ｃ－４*** **〔産学人材交流センター企画〕** **我が国のクリーンコール政策の新たな展開** **國友　宏俊** 経済産業省資源エネルギー庁 資源・燃料部　石炭課長

※講師等の都合によりプログラムが変更されることがありますので予めご了承ください。

★交流会：11 月２０日（金）１７：１０～１９：００　於）ホテル ルポール麹町２階「ロイヤルクリスタル」

講演終了後に参加者相互の交流と懇親の場を設けております。
お飲み物・軽食等もご用意しておりますので、シンポジウムでの問題提起を巡る情報や意見交換、ネットワークづくりなどにご活用いただければ幸いです。講師の方々もご都合の許す限り参加される予定です。

■(財) JKA 補助事業　活動報告■

□首都圏大深度地下物流トンネル構想に関する調査

＊本事業は競輪の補助金を受けて実施しております。

高橋 洋二委員長（日本大学総合科学研究所 教授)の御指導の下実施中の本事業調査研究に関し、9 月 3 日（木）～4 日(金)に福岡県へ出張し、土木学会・全国大会に参加するとともに、博多港ふ頭株式会社を訪問し、香椎パークポート、アイランドシティを見学しました。

1.平成 21 年度土木学会全国大会

平成 20 年度の成果発表の一環として、土木学会全国大会(福岡大学)の物流セッションにて「大深度地下を活用した首都圏物流トンネル・新輸送システムの可能性調査」という題で、本調査の主査企業鹿島建設の海老氏が発表を行いました。

この物流トンネル構想は、東京港大井ふ頭で荷揚げされたコンテナ貨物を、地下 40m 以深の大深度地下トンネルを軌道にて運搬し、青梅に造る物流センターで仕分けするもので、平成 13 年度に施行された、「大深度地下使用法」を適用する計画です。

この発表によって、大深度地下物流トンネルの構想について社会に情報発信し、多くの土木技術者の理解を得ることができました。

発表状況（発表者：鹿島建設㈱ 海老氏）

また、他の物流関係の事例発表を聞き、今後の調査に役立たせる情報を収集することができました。

2.博多港 香椎パークポート、アイランドシティ

博多港ふ頭株式会社は、福岡市 51%、大手物流会社、銀行等の出資からなる株式会社で、構造改革特区「福岡アジアビジネス地区」で制度化された公共コンテナターミナルの長期貸付制度の対象事業者として認定され、公設民営方式で運営され

ている点に特徴があります。

これによって、民間の創意工夫を取り入れた一体的運営が実現されています。「東アジアのマルチ・クロス・ポート」をめざす博多港はターミナルにコンテナクレーンを計 7 基そろえ、国際海上コンテナ貨物量が九州では最大で、年間約 75 万 TEU（20feet コンテナ換算）に達しています。

この会社の一体的な物流の取り扱い方、運営方法等の情報を入手でき、今後の調査活動への役立つ情報を得ることができました。また、本調査の内容を説明し有意義な意見交換を行いました。

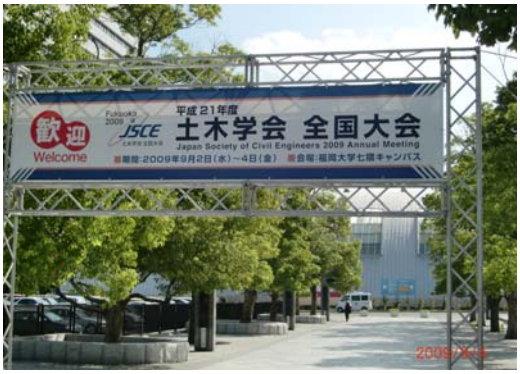
博多港

博多港埠頭公社での意見交換

■二酸化炭素地中貯留技術開発・全国貯留層賦存量調査　活動報告■

平成 21 年 9 月 2 日（木）、平成 21 年度土木学会全国大会(福岡大学)「第Ⅶ部門 温暖化対策」において、平成 19～20 年度の全国貯留層賦存量調査（経済産業省の補助事業で RITE 分室として実施）における研究成果が、「深部塩水層における CO_2 の貯留可能量評価について」という題で、大成建設の小川氏により発表されました。

会場の教室では 30 名弱の方々が熱心に耳を傾けておられました。発表後には、評価手法に関する質問がありました。



土木学会全国大会 会場入り口付近

発表状況（発表者：大成建設㈱ 小川氏）

■会員の皆様へのお知らせ■

□第 321 回サロン・ド・エナ開催の御案内

日　　時：　**平成 21 年 10 月 21 日（水）**16：30～19：00（於：当協会　6 階ＣＤＥ会議室）

テ ー マ：　**東京駅が街になる－日本の中央駅の時空　その歴史と未来－**

講　　師：　野崎　哲夫 殿　　株式会社鉄道会館　代表取締役社長

申込方法：　ホームページ(http://www.enaa.or.jp)又はＦＡＸで事務局へお申し込みください。

地下開発研究利用センター事務局中村（Tel 03-3502-3671　FAX03-3502-3265）

＊　会場の都合により、申込者が多数にのぼる場合は、先着 100 名様程で打ち切らせていただく場合がありますので予めご了承下さい。